

# 英文読解の基礎講座 第8講

## ①受動態について

主語の人や物などが何かをされることを表す時に「受動態」を使う！

受動態は「                        」で表される。

【受動態の作り方】(例)I saw him in the station. 「私は彼を見た」←能動態

① (                ) を文の主語にする。→今回の例だと、「him」を「**He**」にする！

② **V**を (                        ) にする。→He **was seen** in the station.

③ **S** (する立場) を示したい時は、 (                ) を使う。→He was seen **by me** in the station.

→**He was seen by me in the station.** 「彼は私に駅で見られた」

☆受動態の文は、 (                        ) でないと作れない！&Vのあとの (                ) が1つ少ない！

→「される側」がない文は受動態にはなれない！

(例1) I[S] love[V] you[O]. → You[S] are loved[V] (by me).

「私はあなたを愛している」 「あなたは(私に)愛されている」

(例2) I[S] gave[V] him [O<sub>1</sub>] the pen [O<sub>2</sub>]. 「私は彼にそのペンをあげた」

☆2つOがあるから、2パターン受動態ができる！

→He[S] was given[V] the pen[O<sub>2</sub>] (by me). 「彼はそのペンを (私に) もらった」

→The pen[S] was given[V] him[O<sub>1</sub>] (by me). 「そのペンは (私によって) 彼に与えられた」

(例3) My mother[S] bought[V] me[O<sub>1</sub>] this book[O<sub>2</sub>]. 「私の母は私にこの本を買った」

→This book[S] was bought[V] me[O<sub>1</sub>] (by my mother). 「この本は (母が) 私に買ってくれた」

→I[S] was bought[V] this book[O<sub>2</sub>] (by my mother).(×) 「私はこの本を買われた」となり×

※ 「buy」 や 「cook」 など 「SVO for～」を作るタイプは、「O<sub>1</sub>」をSにした受動態は作れない！

(例4) Everyone[S] calls[V] the boy[O] John[C]. 「みんなはその少年のことをジョンと呼んでいる」

→The boy[S] is called[V] John[C] by everyone. 「その少年はみんなにジョンと呼ばれている」

☆読解で重要なこと！

「受動態」の形にすることも大切だが、「受動」から「能動」にする方が、読解で重要になってくる！←受動態のままだと、訳しづらい文が結構ある…

(例) This letter was written in English by him. 「これは彼によって英語で書かれた手紙だ」

→もちろん間違っていないが、不自然な日本語訳になる…

これを能動態に戻して訳すと…

(例) He wrote this letter in English. 「彼はこの手紙を英語で書いた」

→こちらの方が自然な訳でわかりやすい！

受動態の文が出てきたら、能動態に直して訳すクセをつけておくことが重要！！

## ②群動詞の受動態

※群動詞：前置詞などとセットになっている動詞（「spoke to～」や「take care of～」など）

(例1) A stranger **spoke to**[V] me. 「見知らぬ人が私に話しかけてきた」 「**spoke to**～：～に話しかける」  
→I was ( ) a stranger. 「私は見知らぬ人に話しかけられた」 「**to**」が残る！

(例2) They **took good care of**[V] the dog. 「彼らはその犬をきちんと世話をした」  
「**take care of**～：～を世話する」 ←名詞を含む熟語の受動態は2パターンある！

→The dog ( ) them.

「その犬は(彼らによって)きちんと世話された」

→Good care ( ) by them.

「きちんとした世話が犬にほどこされた」 → 「彼らはその犬をきちんと世話をした」

←能動に置き換えて訳す！

(例3) He **laughed at**[V] me. 「彼は私を笑った」 「**laugh at**～：～を笑う」

→I was ( ) him. 「私は彼に笑われた」

他にも、「  
」  
「  
」などが頻出！

## ③「by」以外の前置詞を使う受動態

受動態は「する側」と「される側」がひっくり返って、「される側」が主語になる形である。

「by+する側」が後ろに回る、つまり、受動態の「by」は「  
」を指す。

(例1) The news **surprised** me. 「そのニュースは私を驚かせた」

→I was surprised **at** the news. 「私はそのニュースに驚いた」

(例2) The results **satisfy** me. 「その結果が私を満足させる」

→I am satisfied **with** the results. 「私はその結果に満足する」

☆例のようにby以外の前置詞を使う受動態一覧

- ①be interested ( ) A 「Aに興味がある」
- ②be known ( ) A 「Aに知られている」
- ③be covered ( ) A 「Aに覆われている」
- ④be caught ( ) A 「A(雨など)にあう」
- ⑤be filled ( ) A 「Aで満たされている」
- ⑥be made ( ) A 「A(材料)でできている」
- ⑦be made ( ) A 「A(原料)でできている」 ←見た目が離れているイメージ (例) 木→紙

## ④ 「させる」系の動詞

「surprise」や「excite」のような「相手の感情を動かす動詞」は、「～を驚かせる」「～を興奮させる」といった「～させる」という意味になる。よって、( )をOにとる！

これが受動態になると、( )が主語に来ることになるので、「 」という形で使われる！「Vp.p.+名詞」で「(その感情を引き起こされた人)」という風になる。

(例1)The news surprised **me**.→I was **surprised at** the news. 「私はそのニュースに驚いた」

(例2)Many **disappointed** people arrived at the station. 「多くのがっかりした人が駅に到着した」

逆に感情を動かす原因が主語に来た時は、「 」という形になる！

(例1)The news was **surprising**. 「そのニュースは驚きだった」←形容詞として扱う

(例2)This is an **exciting** news. 「これはワクワクするニュースだ」 「Ving」+「感情の原因」となる

他にも、同じ形をとるものとして、「 」 「 」 「 」 「 」などがある。

## ⑤ その他のよく出る受動態

【1】使役動詞 [make] ・知覚動詞 [see&hear] ←第7講参照！

(例1)He[S] saw[V] me[O] **walk**[C] in the street.→I[S] was **seen**[V] **to walk**[C] (by him) in the street.

「彼は私が通りで歩くのを見た」 「私は(彼に)通りで歩くのを見られた」

(例2)He[S] **made**[V] me[O] **go** there[C].→I[S] was **made**[V] **to go** there[C] (by him)

「彼は私にそこへ行かせた」 「私は(彼に)そこへ行かされた」

【2】よく出る書き換え表現

(例)They[S] say[V] <that he is honest.[O]> 「彼は正直者だと彼らは言う」

→<That he is honest[S]> **is said**[V] (by them) 「彼は正直者だと(彼らに)言われている」

→<It[仮S]> **is said**[V] <that he is honest.[真S]>←形式主語構文にした形！ 訳は同じ！

→**He is said to be honest**. 「彼は正直者だと言われている」

←thatの中の「he」を主語にして、「 」という形に！

同様に...

「 」 → 「 」

「 」 → 「 」

「 」と表せる！

## ⑥確認テスト

- (1)受動態は何をSにして、Vをどのようにしたものか？ ( ) をS/Vを ( )
- (2)受動態でS (する立場) を示したい場合、どう表すか？ ( )
- (3)I saw him in the stationを受動態にすると？ ( )
- (4)受動態の2つのポイントは？  
( ) でないと作れないこと & Vのあとの ( ) が1つ少ないこと
- (5)次の ( ) に入る語を答えよう。
- 【1】 I gave him the pen.→He ( ) ( ) the pen by me. ( )
- 【2】 Everyone calls the boy John.→( ) ( ) ( ) ( ) John by everyone. ( )
- (6)次の英文を受動態で表そう。
- 【1】 A stranger spoke to me. ( )
- 【2】 They took good care of the dog. ( )  
( )
- 【3】 He laughed at me. ( )
- (7)受動態の「by」は何を指すか？ ( )
- (8)次の英文を受動態で表し、日本語訳も答えよう。
- 【1】 The news surprised me. ( ) 「 」
- 【2】 The results satisfy me. ( ) 「 」
- (9) ( ) に入る前置詞を答え、意味も答えよう。
- 【1】 be interested ( ) A ( ) 「 」
- 【2】 be known ( ) A ( ) 「 」
- 【3】 be covered ( ) A ( ) 「 」
- 【4】 be caught ( ) A ( ) 「 」
- 【5】 be filled ( ) A ( ) 「 」
- 【6】 be made ( ) A [材料] ( ) 「 」
- 【7】 be made ( ) A [原料] ( ) 「 」
- (10)次の下線部の語を適する形に変えよう。
- 【1】 The news was surprise. ( )
- 【2】 Many disappoint people arrived at the station. ( )
- (11)「その映画は退屈だった」を英語にすると？ ( )
- (12)「私はショックだ」を英語にすると？ ( )
- (13)「He saw me walk in the street」を受動態にすると？  
( )
- (14)「They say that he is honest.」を3通りで言い換えよう。日本語訳も答えよう。  
→ ( ) / ( )  
( ) 「 」